

建築組合の皆様・優良住宅協会の皆様・建築家協会の皆様・事務所協会の皆様・建築士会の皆様

(公社) 富山県建築士会

会 長 西野 晴仁

担当：専務理事 今村 彰宏

令和6年1月17日から始まった被災住宅相談所へ多大なご協力をいただきありがとうございました。皆様のご協力により最終日2月18日へと順調に進めさせていただいています。予想では相談員500名、相談件数800件と考えています。改めて感謝いたします。

さて、次のお願いがあります。高岡市（担当課 資産税課）より、富山県建築士会が罹災証明の二次調査をお願いされ、受託することといたしました。皆様のご協力をお願いしたいと思います。

記

1. 作業の内容は外観4角（4カ所）の外壁傾斜を「下げ振り」で計り、別紙「調査票5」の4傾斜を記入していただき、「調査票6」の平面図に4角の傾斜方向を記入していただくことです。図面は高岡市より提供されます。念のためですが、「調査票5」と「調査票6」の×印のところは記入不要です。
2. 作業は3人で1組です。資産税課の職員2人、建築関係者1人の3人で1班となり、2班体制で進めたいと思います。建築関係者は1名、2班なので2名を募集します。
3. 募集日は2月19日（月）～3月中旬頃までの土・日・祝日を除くウイークデーです。時間は8時30分頃に高岡市役所に来ていただき、現地へ公用車1台で行き、9時～15時ぐらいの実働5時間の予定です。1日8～10件ほど廻る予定です。調査にご協力いただける方は2～3日連続でお願いしたいと考えています。
4. 1日5時間の報酬は15,000円（交通費含む）ほど予定しています。保険は応急危険度判定士派遣事業と同じ保険（日額 1,710円）に建築士会で入ります。
5. 下げ振り、「調査票5」、「調査票6」、及び平面図は高岡市より提供を受けます。具体的な募集日程は2週間単位で組み合わせを決めたいと考えています。第一次は2月19日（月）、20日（火）、21日（水）、22日（木）、26日（月）、27日（火）、28日（水）、29日（木）、3月1日（金）を募集します。
6. お忙しいと思いますが、被災された方たちにとって重要な調査です。何卒、ご協力をお願いします。
7. 第一次の締め切りは2月12日（月・祝）までお願いします。

以上

住家被害認定調査票 地震 木造・プレハブ 第2次-1		調査票番号 202106200112	<input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊又は住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 住家全部が流出又はずれ落ち <input type="checkbox"/> 地盤被害により基礎に著しい損傷 <input type="checkbox"/> 地盤面の亀裂が住家直下を縦断・横断	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)
調査日 令和 3 年 6 月 20 日 調査時 10:00 ~ 11:00 調査員 ぼうさい たろう / ふっこう はなこ 所在地 ××××× △番地-○ 世帯主 ▲▲▲▲ ▲▲▲▲ 住家 <input checked="" type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)	3 外観 4 傾斜 ① 2.0 ② 2.3 ③ 2.4 ④ 2.3 平均値 2.3	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊) 6cm以上(下げ振り120cmの場合)		
5 基礎 損傷長(m) 4 全長(m) 40 損傷率(%) 10 75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)			
6 柱(又は耐力壁) <input type="checkbox"/> 柱(又は耐力壁)の損傷率が75%以上 75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ(全壊)			

該当しない場合は2頁「7」以降へ

【損害割合算出表】

(注)d・g列は、四捨五入した値を記入する。
h列は、傾斜が2cm以上の場合のみ記入する。

部位	構成比	階別部位別損害割合		部位別損害割合	階別重み付け		重み付き損害割合	h (傾斜が2cm以上傾斜を考慮した損害割合) あ>い→d あ≤い→g	
		主要階	その他階		主要階	その他階			
		B*	C*	b+c	b×1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→a)		
9 外壁	10	2.8	1.5	4	3.5	0.75	4	4	
10 内壁	10	1.4	0.6	2	1.75	0.3	2	2	
11 床(床板)	10	0.7	0.9	2	0.875	0.45	1	2	
5 基礎	10	「5.基礎」の損傷率×0.1		1					
12 柱(又は耐力壁)	15	3.5	1.5	5	4.375	0.75	5		
13 屋根	15	2.5	2.5	5	3.125	1.25	4	5	
14 天井	5	0.7	0.6	1	0.875	0.3	1	1	
15 建具	15	0	0	0	0	0	0	0	
16 設備	10	3	1	4	3.75	0.5	4	4	
計		あ		24	い		22	う	33

※ B及びCは、調査票3頁のB及びCの値とする。

「あ」又は「い」(傾斜が2cm以上の場合は、「あ」、「い」又は「う」)の中で最大の値を住家の損害割合と

15%

判定	損害割合	10%未満	10%以上	20%以上	30%以上	40%以上	50%以上
	33	<input type="checkbox"/> 準半壊に至らない(一部損壊)	<input type="checkbox"/> 準半壊	<input type="checkbox"/> 半壊	<input checked="" type="checkbox"/> 中規模半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊

住家被害認定
調査票
地震
木造・プレハブ
第2次-2

調査票
番号

202106200112

主要階・その他階

()階平面図・屋根伏図

